

今日も「丁」あがり♪

第2話
3馬力の管理機に合わせて
強化型爪ホルダーを製作せよ！の巻



皆さん、明けましておめでとうございませう！ 納期に追われているにもかかわらず正月に呑んでくれない、ビールから睡眠打破に飲み物を変えて必死に挽回しているロボストス高垣です。話は変わりますが、弊社は昨年11月に埼玉県のふかや農業協同組合さんと業務提携契約を締結しました。「農業機械の補修や改修は地域の農業に必要不可欠なサービスである」と明記した、おそらく日本で初めての挑戦になるだろうと



(左) ヤンマー QT30に装着した棒爪と爪ホルダー



(左) 塗装して仕上がった爪ホルダー
(右) 溶接前のシャフトとソケット



(下) ふかや農協・農機センターのM木さんが早速実演！

思います。すでに数多く仕事を一緒にしてきましたが、これを機に情報交換を加速させて、より現場から喜ばれるサービスを提供展開していきますよ！ 今月はそのふかや農協さんの案件をご紹介しますよ！
なければ作りませう！
今回の相談内容はコチラ。「3馬力の管理機用に爪ホルダーを作つて欲しい」でした。埼玉県深谷市といえは深谷ネギで有名な冬ネギの産地で



高垣達郎 (たかがき・たつろう)
1984年アメリカ生まれ、東京都大田区の町工場街で育つ。2011年に(株)ロボストスを創業し、農林水産業機械のワンオフ対応を軸に、独自のサービスを構築。A-1グランプリ2011グランプリを受賞。群馬県を拠点に、機械メーカー・ディーラー・農協・農業生産法人など、全国的に取引を拡大している。(株)ロボストス代表取締役社長。

すが、利根川の氾濫で形成された硬い土壌が災いして作業中にさまざまに不具合が起きるんです。例えば、時期や天候によっては、土揚げ作業がうまくできないことも……。

実は土揚げ作業の前段階で、雨が降った後の半乾き状態の圃場に3馬力の管理機で棒爪を入れて土をほぐしておくのと土の乾きも早くなって効果的なのですが、残念ながら普及していないのが現状です。理由は、その作業に最適な3馬力の管理機に棒爪をつける爪ホルダーがないから。作業時間を半分以下に短縮できて、疲れも軽減できるなら、一刻も早く作りましょう！ **ご希望のサイズに合わせてお作りしますぜい！** と、今日も前のめりでレットツトライト

【今回の工程はコチラ】
①丸棒に管理機のシャフトを通す穴とピンを通す穴を削る
②板材をレーザー加工&曲げ加工
③製作した②の部品を2つ抱き合わせで溶接してソケットを作る

- ④ 棒爪の形状と畝間を計算して、①に③を溶接する
 - ⑤ 塗装する
- トントントーントと加工を進めて完成~~~~♪
- ### 農家さんが少しでも楽になれば

「実演会にどんどん人が集まっちゃって説明しなくても売れちゃうよ！ こんな楽しい営業したことねえ！」と今回の依頼者であるふかや農協のM木さんから電話があったかと思えば、農家さんからは「あのホルダーは良いよ！ 注文したいから」と。さらにメーカー・販社の担当者さんからも「どうして深谷で3馬力が売れるのか社内で話題になってますよ！」と。

農家さんの「こうしたい！」に対して技術を持ち寄った結果、産地に新しい作業体系が生まれ、おいしいネギがとれる。皆さん大喜びです。作るのに手間がかかるので価格を合わせるの大変ですが、売れる個数なんて関係ない！！ この嬉しさは1ページじゃ語りきれないので、今月はM木さんの名言で締めたいと思います。「悩みを聞くのも仕事。案を提案するのも仕事。農家さんが少しでも楽になればいいよなあ」ということで、今日も「丁」あがり~~~~♪